

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科では、下記の臨床研究に、試料・情報を提供しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

提供先の研究課題名：咽頭・喉頭・気管狭窄症に対する全国疫学調査

1. 提供先の研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

気道狭窄を来す疾患は多岐にわたりますが、この件に関する大規模調査は未実施であり、本邦における実態は不明の点が多いため、本研究は全国の日本気管食道科学会認定研修施設および小児専門医療施設でのアンケート調査を行い、その実態を明らかにしようとするものです。2017年度日本気管食道科学会研究課題および国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）難治性疾患実用化研究事業「咽頭・喉頭・気管狭窄症診療ガイドライン作成を目指したエビデンス創出研究」の一環として、「咽頭・喉頭・気管狭窄に関する全国疫学調査ワーキンググループ」が行う多施設共同研究に参加します。対象となる患者さんのカルテ情報（年齢、性別、原因となった疾患、症状、発症時期、罹病期間、治療内容と臨床経過など）を匿名化してアンケートに記入し、事務局に提出します。統括責任者は京都大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科の大森孝一教授で、事務局は同大学に置かれています。

2) 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から2022年10月まで行われます。

2. 対象者

2013年1月から2017年12月に本院耳鼻いんこう・頭頸部外科に受診された方が対象となります。

3. 提供する試料・情報の内容

対象となる方のカルテ情報（年齢、性別、原因となった疾患、症状、発症時期、罹病期間、治療内容と臨床経過など）を匿名化してアンケートに記入し、事務局に提出します。これにより本邦における咽頭・喉頭・気管狭窄症に関するエビデンスを蓄積することが可能となり、それらを診療アルゴリズム確立、ガイドライン作成の礎とすることが期待できます。統括責任者は京都大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科の大森孝一教授で、事務局は同大学に置かれています。研究にあたっては、対象となる方の個人情報容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科

職名 氏名 奥田 匠

電話：0985-85-2966

FAX：0985-85-7029